

NPO法人長岡産業活性化協会NAZE

令和7年度 事業報告

【令和7年4月1日～令和8年3月31日】

NAZE NEXT VISION ～長岡ものづくりは新たな未来へ～

- 1 DXの推進や外国人材の活用、未来を担う人材育成による人材不足対策
- 2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出
- 3 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング
- 4 NAZE設立20周年記念事業

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1)デジタルものづくり人材育成事業

①製造業DX促進事業

1)デジタル化なんでも相談事業

会員製造業のITリテラシーの底上げのため、身近なデジタルに関する気軽な相談をきっかけに、デジタル化の取り組み促進に繋げる。幅広いニーズに応えるため、長岡アイティ事業協同組合が無料で相談対応。

N O	企業名	相談内容	成果
1	(有)毛利製作所	運用体制設計、自動化及び権限管理	自動化導入により作業時間削減
2	(株)佐藤板金	製造現場でスマホを活用したい	具体的な購入方法が明確になり、機種選定の基準を理解できた
3	(株)阿部製作所	マニュアルが形骸化する課題と、動画マニュアル導入検討	導入判断基準が整理された、マニュアル更新体制の課題が明確化
4	(有)小林超硬研磨	企業SNS立ち上げと管理体制整備	社内で運用できる体制構築
5	コンドウ印刷(株)	動画編集ソフトの具体的活用方法	外注依存から内製化への基盤構築
6	コンドウ印刷(株)	採用サイト、SNS運用方法	運用方法を確立
7	(株)鈴民精密工業所	無料AIツールの業務活用法	生成AIの具体的業務活用が開始
8	(株)大菱計器製作所	PowerPointの初心者指導と基本	資料作成スキルの向上

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

① 製造業DX促進事業

2) デジタル化要件定義等支援事業

DXを目指す会員製造業のデジタル人材不足に対応するため、デジタルツール導入時に必要となる要件定義をハンズオンで支援。

現状把握や課題整理、デジタルツール紹介などニーズに合わせ幅広く対応。
4社が申込、うち2社が2案件。合計6案件に対応。

【利用事例】

- ・ システム開発会社との要件定義打ち合わせ
- ・ ローコードアプリAppsheetを使ったデジタル化実装の実証実験
- ・ デジタル化準備のためのコード体系等の標準化相談

NO	企業名	DXまたはデジタルツールを導入するテーマ
1	(有)小林超硬研磨	① 加工履歴・検査履歴のデジタル化 ②Excelマクロによる処理の属人化防止のためのデジタル化
2	新潟理研測範(株)	生産管理システム等の導入のための製品ID、図番、部品コード等の採番ルールやコード体系の運用策定
3	(株)佐藤板金	作業工数集計の自動化。 製造現場にタブレット等を配置して日報を登録したい。
4	(有)シンエー木型工業	① 見積データと受注データから日程計画作成の自動化。 ②CADデータからワーク材置の自動計算。

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

① 製造業DX促進事業

3) 製造業デジタル化促進事業

・リーディング企業フォローアップ事業

IoTセンサーを活用した生産性向上の先進事例となる企業をフォローアップ。

・(有)大塚木型製作所

・(株)プレテック・エヌ

・IoTセンサー導入相談事業

生産現場の機械稼働や在庫管理等の効率化に有用なIoTセンサーの導入を訪問支援。9社が申込。

No	企業名	訪問回数	相談結果の成果
1	(株)オータニツール	5	加工設備の電力測定
2	(株)鈴民精密工業所	3	加工設備の稼働状況測定の可能性検討
3	(株)大菱計器製作所	2	加工設備の稼働状況測定の可能性検討
4	(有)シンエー木型工業	5	加工設備の稼働状況測定の可能性検討
5	イトーキマルイ工業(株)	5	加工設備の稼働率測定の実用化
6	新潟理研測範(株)	5	付帯設備の稼働状況測定の可能性検討
7	(株)サカタ製作所	1	設備の保全への活用検討
8	(株)小西鍍金	5	加工設備の稼働状況測定の可能性検討
9	(株)古川広吉鉄工所	5	社員の安全管理への活用検討
		36	

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

① 製造業DX促進事業

4) デジタル技術導入支援事業

会員製造業の初歩的なデジタル化から本気のDXまでを支援。

デジタル化支援メニューを利用した結果、デジタル化へ前向きとなった企業の金銭的なハードルを下げ、パッケージソフト導入費用、カスタマイズ費用、専用システム開発費用まで幅広いニーズに対応。

	パッケージソフトウェア導入	開発を伴うソフトウェア導入	業務変革のためのソフトウェア導入
業種	製造業		
補助対象者	デジタル化なんでも相談実施済み会員企業		会員企業
補助対象事業	生産性向上や効率化等を目的としたパッケージソフトウェアの導入する事業	生産性向上や効率化等を目的とした開発を伴うソフトウェアの導入する事業	他製造業のDXの見本となる業務変革のためのソフトウェアを導入する事業
補助上限	250,000円	500,000円	3,000,000円
補助率	1/4	1/4	1/2
採択数	5社(申込順)	5社(申込順)	2社(審査会による採択)
補助対象	パッケージソフトウェアの購入費用、クラウドサービス利用料、初期設定費用、保守費用(申込日から令和8年3月31日までの費用に限る)	ソフトウェアの開発費、開発するソフトウェア専用の機材購入費	ソフトウェアの開発費、開発するソフトウェア専用の機材購入費

申込、採択1社（阿部製作）
補助額合計225,000円

申込、採択1社（オオイ）
補助額合計50,000円

申込4社、採択2社
(採択：プレテック・エヌ、三菱計器製作所)
補助額合計6,000,000円

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

① 製造業DX促進事業

5) 製造業AI活用促進事業

・ 8月20日(水) AI活用拠点 「AIダンジョン」 グランドオープン!

・ AI活用に関連した、セミナー・ワークショップの開催 計4件

・ 7月19日 プレオープンイベント「Python勉強会 in 新潟」12名

・ 8月20日 オープンイベント 19名

・ 9月27日、10月17日 株式会社メビウス共催

「明日から使える生成AI活用ハンズオンセミナー」12名

・ 2月20日 株式会社カナタ共催「生成AI業務改革スタートセミナー」12名

・ AIサーバーの導入

(Dell Pro Max GB10 (FCM1253)

NVIDIA DGX Spark OEM品)



▲8月20日開催のハンズオンセミナー
「初心者のための生成AI道場 -手を動かして学ぶ90分-

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

② NAZE学園

現場改善による生産性向上と企業力強化を目指す長岡オリジナルの改善人材育成カリキュラムを実施。

延べ12日間で改善の手法を学び、会員企業の生の現場フィールドで現状分析からの改善の手法を実践し、改善提案を作成。

- ・ 期間 9月10日(水)開校式～11月26日(水)発表会、修了式
延べ12回
- ・ 受講生 8名
- ・ ミライエスタジオAB、実習企業：(株)鈴民精密工業所



日付	曜日	講座内容
9月10日	水	開校式／受講ガイダンス
		ものづくりの基礎概念、生産計画
9月18日	木	品質管理／見える化／5 S
		改善手法（I E、ムダ改善）
9月24日	水	改善役立つデジタル知識
		製造業（ものづくり）のAI
10月1日	水	改善実習の進め方
10月8日	水	現場実習 現場分析
10月15日	水	現場実習 現場分析
10月22日	水	現場実習 現場分析
10月30日	木	改善実習 改善検討
11月6日	木	改善実習 改善検討
11月14日	金	改善実習 改善検討
11月19日	水	改善実習 改善検討
11月26日	水	全体発表／修了式

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

② NAZE学園

■ ツール動画作成

- …WEB上で繰り返し視聴が可能なツール活用の動画を作成した
Gemini入門から3部作

■ 修了生フォローアップ研修

- …修了生企業を訪問し5Sやデジタル改善の実情を体験し、その後ディスカッション
- …修了生を対象にデジタルツールのフォローアップワークショップを実施



1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(1) デジタルものづくり人材育成事業

③ ロボット導入支援/長岡ロボットイノベーションハブ

・ロボハブなんでも相談の立ち上げ

…ロボット導入している会員企業の事例の動画を作成し、ロボット導入の機運を高める目的でNAZEのホームページ上に立ち上げた。

事例紹介企業：（株）プレテック・エヌ、（株）アサヒプレシジョン、（有）小林超硬研磨

・協働ロボット講習会

…ケミコンデバイス（株）長岡工場の協力で11月に開催。
2名/回の密着型体験講習

・ロボットセミナー

…（株）安川電機 9月17日（水）15:00～ミライエで実施
協働ロボットの実機を持ち込みリアル操作体験を行う。
参加者27名

・ロボット工場見学

…2月3日開催、サンアロー（株）、新潟県工業技術総合研究所見学 参加者15名



事例＞株式会社 プレテック・エヌ 加工に関する事例です。



1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(2)外国人材活用(モンゴルなど)

①モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォームの構築 (JICA草の根技術協力事業)

本事業は長岡市を提案団体、NAZEを実施団体として、新潟県内の産業を支える担い手となるモンゴル高専生の人材育成と新潟県内企業での就労を目的に実施。（事業期間：3年間（今年度2年目）、事業費：6,000万円）

最終的に県内企業8社に8名のモンゴル高専生が令和8年3月1日（日）～15日（日）の2週間で受入れ企業でインターンシップ（4年生5名、5年生3名）を行い、受入企業、インターン生とも評価の高いインターンとなった。

令和8年度も昨年度と同様に、インターン受入れ企業を募集予定。



R8/3/2 レセプション開催

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(2)外国人材活用(モンゴルなど)

①モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォームの構築 (JICA草の根技術協力事業)

【事業日程】

1)説明会

第1回：8月28日（木） 第2回：9月4日（木）

2)参加申し込み期間

7月28日（月）～12月15日（月）

【実施概要】

1)オンラインインターン（30名）

・1月12日（月）～1月16日（金） 長岡工業高等専門学校

・企業は実習の様子を自由に見学、受入条件（日本語能力、協調性、規律性 等）に合致した学生を探索。

2)面接（企業と学生）

・1月19日（月）～1月23日（金）

・オンラインインターンに参加した30名の学生から8名を選抜。

3)現地インターン（8名）

・3月1日（日）～3月15日（日）

・企業にてインターンシップを実施。



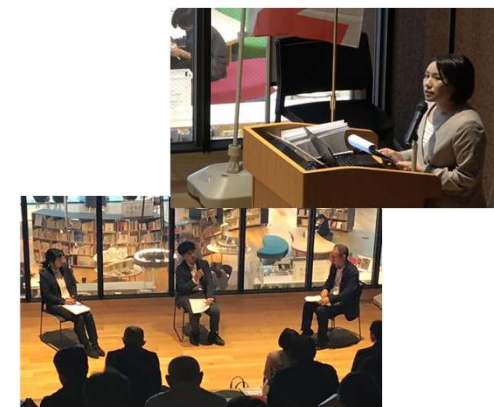
1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(2)外国人材活用(モンゴルなど)

② 5/23(金) 外国人材雇用セミナー ミライエステップ 参加者:42名

【講師】行政書士 佐々木 久美子 氏

【内容】在留資格（技能実習・特定技能・技人国）、その違い、
技能実習制度、外国人材の雇用等制度知識にかかる講演
NAZE会員企業による外国人材雇用の事例紹介
（(株)大原鉄工所、(株)サカタ製作所）



③ 2/18(水)「異文化理解&やさしい日本語研修」 ミライエ長岡AB 参加者：9社15名

【講師】グローバル共創デザイナー 菊池 佐恵 氏

【対象】高度人材雇用（予定）長岡市内企業、モンゴル高専インターンシップ生受入企業

以下とおり、参加者の満足度の高いセミナーとなった。

- ・ 外国籍社員とのコミュニケーションのとり方を学んだ。
- ・ 講師の研修の進め方が話し方のテンポ、内容ともわかり易かった
- ・ グループでのディスカッションが役に立った
- ・ モンゴル高専OBを相手にした演習がとても役に立った



1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(2)外国人材活用(モンゴルなど)

④ 3/7(土) モンゴル高専インターン生 交流イベント

【目的】

- ・ インターンシップ学生と長岡在住モンゴル出身者の交流（高度人材社員、技大、高専留学生）
- ・ モンゴル人材とNAZE会員・市内企業との交流
- ・ 企業同士の情報交換・交流

【日時】 令和8年3月7日（土）

【場所】 まちなかキャンパス長岡 創作交流室、402

【参加者】 インターンシップ受入企業8社10名、インターン生8名、モンゴル高専OB 5名
関係者11名 合計 24名

【交流内容】

インターン生・OB 自己紹介

Q & A：インターン生からOBへ

お茶会（インターン生とOB）

受入企業と関係者情報交換

- ・ インターン生同士、インターン生とOBの交流を図ることができた。
日本（新潟）の良いところ、就職した職場のこと、生活等に関する質問がでました
- ・ 企業間同士の情報交換では、既に受入経験のある企業との情報交換ができた。
インターンシップ後の採用の進め方、過去の採用事例
来日に係る費用、手続き等の質問がでました。



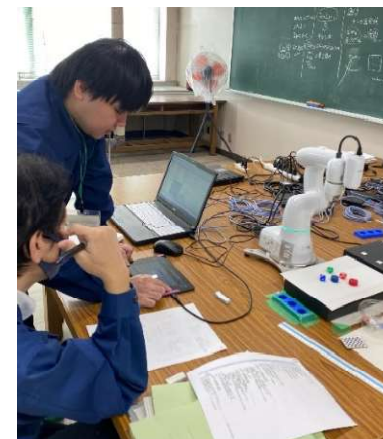
1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(3)ものづくり未来人材育成

①長岡工業高校(ロボット人材育成に関する協定) 事業概要

■ロボット実習支援

- ・長岡工業高校のロボット人材教育に関する協定に基づくロボット実習
 - …9月12日開催、COBOTTAを利用したデジタルツインの実習
 - …対象：機械工学科電子機械コース3年生



1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(3)ものづくり未来人材育成

② 子ども向け学習機会提供

ものづくり人材の人手不足の状況から、子ども達・親御さんに「ものづくり」に興味を持ってもらい、NAZEはじめ地元企業への就職を促す。そのための種まきと育成を目指す。

■ 8/6(水)・7(木) ものづくり授業 ～NAZEサマースクール～ ミライエスタジオAB

今年度初の試みとして、夏休み期間中に小学生を対象に「NAZEサマースクール」2025と銘打って実施。

NTT東日本の協力をいただき、「作る」だけではなく「trail and error」(トライアンドエラー)を繰り返し「もの」を作りあげる楽しさを知ってもらう。

6日(水)：IoTプログラミング教室 参加者：7名
～ラズベリーパイでIoTを動かそう～

7日(木)：ハンドスピナー製作体験 参加者：7名
～ もっと回そう！オリジナルハンドスピナー～



I o Tプログラミング教室



ハンドスピナー製作体験

1. DXの推進や外国人材活用、未来を担う人材教育による人材不足対策

(3)ものづくり未来人材育成

② 子ども向け学習機会提供

■ 3/1(日) ハンドスピナー製作体験&タイムトライアル 「長岡ものづくりフェス2026」出展

【目的】親子が、一緒に工具を使って、ものづくりの楽しさを知ってもらう。

【仕組み】ハンドスピナー製作→ 回転時間測定→ 暫定順位掲示→
認定証授与→ 最終順位をHPで発表



【体験者数】 127名（予定数108）（昨年2日間：159名）

【最高回転時間】1:38 （昨年最高記録 1:53、過去最高記録 2:05）

【体験者情報 住所】長岡市：75.6% (96)、 長岡市外：24.4% (31)

※ 新規取組（PR活動）：リクルート動画放映（17社）、会員名簿ポスター展示



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

(1)産学連携による新技術開発、課題解決の支援

① チャレンジ・ステップアップ事業

チャレンジ事業：2件

①パターンA(会員企業のお困りごとを学術機関等が解決)

(有)毛利製作所 × 新潟県工業技術総合研究所
「AIを活用した、レリーフ制作。」

レリーフモデルを元にしてAIに勉強させ、その蓄積データを元に、新規画像から基礎的なモデルを作成させる。

②パターンB(学術機関等のお困りごとを会員企業が解決)

長岡技術科学大学 宮崎研究室 × (株)広井工機
「電動アシスト運搬車システムの小型化検討及び検証」

電動アシスト運搬車の小型機化および量販提案に向けた、システムハードウェアの小型化構成の検討及び検証。

ステップアップ事業：応募なし

2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

(1)産学連携による新技術開発、課題解決の支援

② 会員企業・学生交流会

採用・人事やデザイン思考、マーケティングなど、幅広いテーマでワークショップやセミナーを実施。講師は外部講師のほか、時には学生有志を講師やメンバーとして招き、学生にとっても学びのある場として開催。

■ 5/28(水)オープンセミナー:人材定着に生きる市民活動 はたらく×市民活動

ミライエスタジオAB 参加者：6名

市民活動が従業員の皆さんにとって「社外の居場所」となり、ひいては人材定着に繋がる可能性に向けて企画。

実際に長岡市内で働きながら市民活動に関わっている、カクタ田中清助商店の田中洋介代表、柳醸造株(株)に長年勤務している櫻井恵さんから自身の経験を講話。



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

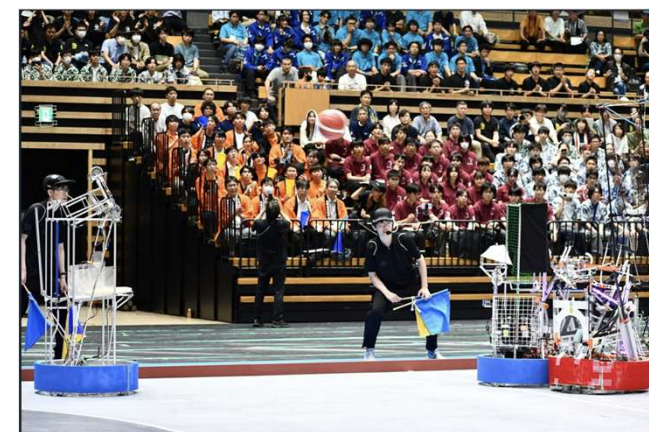
(1) 産学連携による新技術開発、課題解決の支援

② 会員企業・学生交流会

■ 8/22(金)長岡技術科学大学 ロボコンプロジェクト 見学会

6月8日(日)開催のNHK学生ロボコン2025「ROBOT BASKETBALL」にて当該チームが決勝トーナメント準決勝進出および技術賞受賞の快挙を達成。

当日は日ごろの開発風景や使用機材の紹介、来年度に向けた開発中機体などを紹介してもらった。



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

(1) 産学連携による新技術開発、課題解決の支援

② 会員企業・学生交流会

■ 10/7(火) 学生・企業交流会 参加企業:4社 参加学生:10名

各参加企業から自社の魅力や仕事の内容をプレゼンテーションいただき、学生は感じたポイントや疑問点を整理して発表することで、学生にとって魅力的なポイントを見つけることを目的とした会。

この会を通じて、学生の価値観や就職に対する考えを知ることができ、学生にとっても地元企業の技術力や歴史、働く姿を身近に感じる機会となったようです。



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

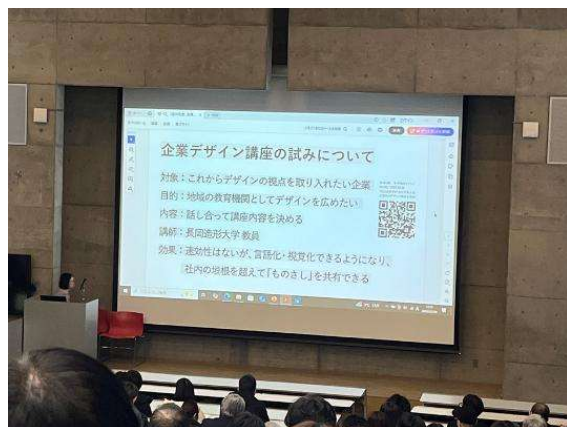
(1) 産学連携による新技術開発、課題解決の支援

② 会員企業・学生交流会

■ 2/9(月) 長岡造形大学 卒業・修了研究展

長岡造形大との共催事業として卒業・修了研究展見学ツアーを開催。全体120名のうち、NAZEからは8名が参加。

ツアーの前半は産学連携事例や学生の就職状況、リスキリング講座のご紹介を受けたのち、ツアーを開始。現役学生と教員によるアテンドにより、作品を視察した。



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

(1) 産学連携による新技術開発、課題解決の支援

③ 先進企業視察・研究室見学会

■ 11/18(火) 長岡技術科学大学 研究設備見学会

長岡技術科学大学、長岡商工会議所との共催事業として見学ツアーを開催。32名が参加。DXRものづくり棟を中心に新棟の設備や、各研究室での取組を視察した。



2 産学連携や先進技術の活用等による長岡版イノベーションの創出

(2)ものづくりに関する先進技術の導入支援

④ セミナー開催

11/4(火) オープンセミナー「ペロブスカイト太陽電池の開発動向について」

				
令和7年度技術部会 および 技術セミナー開催のご案内				
NPO 法人産業活性化協会 NAZE 技術部会 部長 永島 智之				
日頃は、当会の事業運営にあたり、特段のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。				
第2回技術部会に付帯し、以下のとおり技術セミナーを開催いたします。金会員がご観覧いただけます。				
申込み下記に記載の URL か QR コード先の申込フォーム、または本状の参加申込票から事務局へお申し込みください。(締切：10月24日(金))				
技術部会主催 オープンセミナー 「ペロブスカイト太陽電池の開発動向について」				
次世代太陽電池として注目を集めるペロブスカイト太陽電池の 最新の開発動向について解説いただきます。				
■日 時：	令和7年11月4日(火) 16:30～18:00 受付開始：16:00～			
■場 所：	米百俵プレイスミライエ長岡 3F ミライエハウス（互専文庫内） 駐車場は「NPC24 米百俵プレイス駐車場」を推奨します。 駐車券発行が可能です。			
■内 容：	1.今年度の技術部会について 2.AI プリジョン、部会運営に関する意見交換 3.オープンセミナー 「ペロブスカイト太陽電池の開発動向について」 講師：東京電力ホールディングス株式会社 経営技術戦略研究所 指宿 洋介様			
■定 員：	30人（先着順）			
■申込方法：	QRコード、またはURL からのお申し込みください。 https://forms.gle/cUQADWGK1ZFgBxx3S QRコード、URLからの申し込みができない場合は、 本用紙の下部にある参加申し込み表に記入いただき、 メール（ info@naze.jp ）または FAX（0258-42-8701）へお申し込みください。			
	▼申込フォーム 			
お問い合わせ先： NAZE 事務局 TEL：0258-42-8700 Mail：info@naze.jp 〒840-2127 長岡市南原4丁目 NICO テラスプラザ内 八田 当日の緊急連絡先：080-7481-8500				
参加申込票 < 申込締切 10月24日(金) > 技術部会には必ずご回答ください。 「令和7年度 第二回技術部会 + オープンセミナー」 出席・欠席				
企業名	役職名	氏名	▲以下欄目に氏名をつけてください	
Mail		当日連絡用 携帯番号	参加 人数	人

講師：東京電力ホールディングス株式会社
経営技術戦略研究所 指宿 洋介様

太陽電池の基礎知識や国を含めた現在の市況についてご講演いただきました。

参加人数:19名

3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(1)ものづくり地域としてのブランディング

①豪技の認定

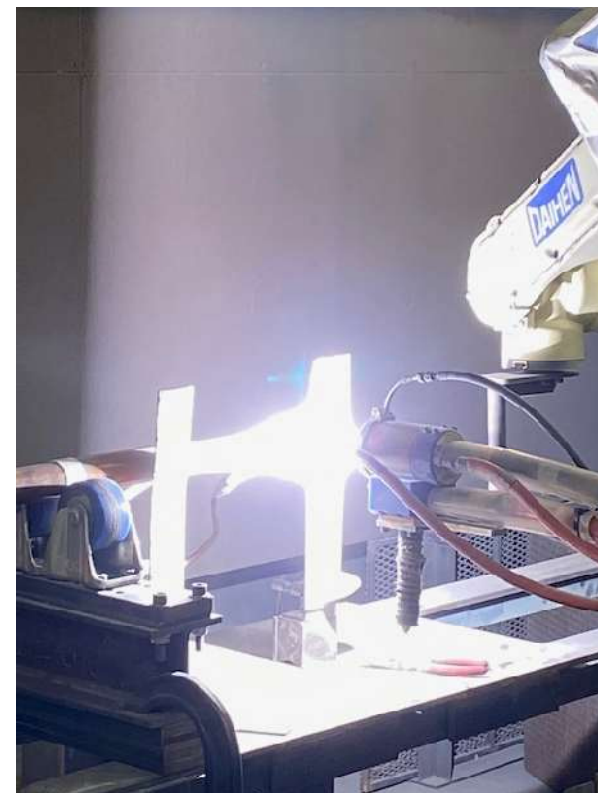
『豪技 2026』 株式会社オータニツール

～ 溶射（高速フレイム溶射、プラズマ溶射）の高度化技術 ～

金属・セラミック等を加熱・溶融し母材表面に高速で吹き付ける溶射技術は、被膜形成にとどまらず、耐摩耗性・耐熱性・絶縁性などの機能を付与し、機械部品の性能向上と長寿命化を実現する表面改質技術である。

創業以来培った切削工具の高精度研磨技術と自社設備による母材加工技術を基盤に、母材製作から溶射施工、研磨仕上げまでを一貫して自社完結できる体制を構築しており、高硬度かつ高密着の被膜を高精度で保証できる独創的な技術力を有している。

歴代「豪技」同様に事業、イベント、展示会等でPRをおこなう。
NAZE会員企業ガイド（冊子）、HP掲載、パンフレット作製、パネル展示など



3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(1)ものづくり地域としてのブランディング

② 展示会への共同出展

NAZE主催により、長岡市や長岡商工会議所との協力のもと、「長岡モノづくりゾーン」として出展し、長岡の優れた技術や製品をPR。

- ・ 第30回 東京機械要素技術展 出展：8社
7月9日（水）～11日（金） 幕張メッセ
- ・ 第28回 関西機械要素技術展 出展：8社
10月1日（水）～3日（金） インテックス大阪
- ・ 鉄道技術展2025 出展：6社
11月26日（水）～29日（土） 幕張メッセ
- ・ テクニカルショウヨコハマ2026 出展：4社
2月4日（水）～6日（金） パシフィコ横浜



	会期中の実績						3カ月後の実績	
	名刺交換枚数	商談件数	試作・見積依頼 件数	後日訪問打合せ 件数	商談成約件数	売上見込金額 (千円)	商談成約件数	売上見 込金額 (千円)
① 第30回東京機械要素技術展	462	16	-	4	18	0	7	1,070
① 第28回関西機械要素技術展	245	38	10	7	1	500	4	230
① 第9回鉄道技術展2025	173	13	3	7	1	750	1	1,425
① テクニカルショウヨコハマ2026	221	16	4	4				

3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(2) 多様な手段による効率的な広報・PR

① 動画制作関連ワークショップ開催

■ 8/25(月) 学生向けワークショップ 参加者21名

『ディレクターの仕事とは？』

～二人の監督に学ぶ映像ディレクションの秘密～

・ディレクターとは何をする人か？

地方・フリーランスでも世界と仕事をする方法

“良い映像”とは？感情に訴える映像表現の分析 ほか



■ 8/26(火) 会員向け映像制作ワークショップ 参加者32名

『知識ゼロ、スマホだけでOK!』 ～企業映像制作の基本～

・スマートフォンを活用した基本的な撮影・編集スキルの習得

撮影に使う機材と基本設定の理解

動画編集の基礎、見せ方が変わる！ストーリーテリングと構成のコツ

撮影実習と撮影映像のチェックと講師によるフィードバックほか



3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(2) 多様な手段による効率的な広報・PR

② ホームページの更新

ホームページを通じて、紙のパンフレットやカタログの代わりに利用し、NAZEの認知度やブランド力向上を目指す。

- ・一般向けページ・・・NAZEの事業活動の情報発信とPRを行う。
- ・会員向けページ・・・各部会の事業等の募集や報告を行う。

事業活動

事業の概要

令和6年度 重点目標

1. デジタル化や外国人材の活用、ものづくり人材育成による人材不足対策
2. 産学連携や先端技術活用等による雇用拡大・バリエーションの創出支援
3. ものづくり地域としてのブランド力の向上

1. デジタル化や外国人材の活用、ものづくり人材育成による人材不足対策

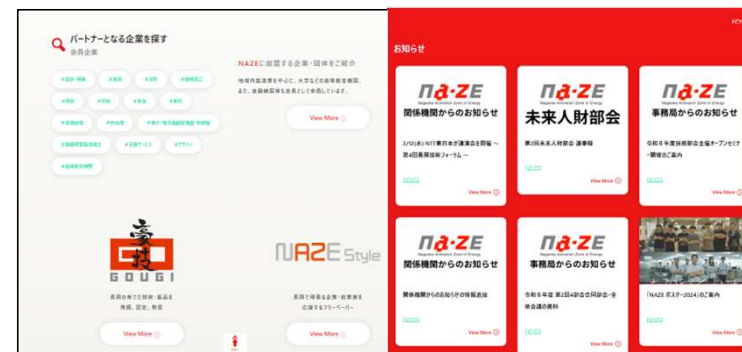
1. 産学連携によるデジタル化支援
2. 外国人材の活用
3. ものづくり人材の育成

2. 産学連携や先端技術活用等による雇用拡大・バリエーションの創出支援

1. 産学連携による企業課題の解決
2. 先端技術・事例の活用

3. ものづくり地域としてのブランド力向上

1. ものづくりブランドの認知度向上
2. 広報媒体によるPR



③ NAZEStyle、会員企業ガイドブック(各2,000部発行)

季刊誌 NAZEStyle (通常号は年2回 10月と1月発行)を通じて、会員企業、地域の方々にNAZEの事業活動を知ってもらう。

- ・NAZEのタイムリーなニュースや情報
- ・各部会の活動報告 ・新会員企業紹介
- ・今後の予定

令和7年度会員企業ガイドブック
20周年記念誌に掲載



3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(2) 多様な手段による効率的な広報・PR

④ 動画コンテンツの利活用

- ・ NAZEチャンネル：85本の動画を公開中！

団体紹介、NAZE事業、ウェブドラマ「GOUGI」、ピカイチ、モノづくりのまち長岡、長岡クラフトマンシップ 等
言語：日本語（日本人向けコンテンツ）

- ・ NAZE WORLD：5本の動画＆ショート動画1本を公開中！

他言語字幕などで海外の人でも楽しめるようなチャンネル
言語：モンゴル語、英語（外国人向けコンテンツ）

- ・ リクルート動画11本作成。（昨年度から継続）

7月に開催された東京M-Tech出展企業9社のうち6社が動画制作企業であり、展示会でも大いに活用された。



3. 高度な要素技術が集積する、ものづくり地域としてのブランディング

(2) 多様な手段による効率的な広報・PR

⑤ 働物コレクション（仮称）

長岡地域のモノづくり産業の魅力を効果的に発信する広報施策としている取り組み。

AI技術を活用し、動物をモチーフとしたキャラクターを制作・活用することで、子どもから大人まで幅広い世代に対して、親しみやすく分かりやすい形で関心を喚起することを目的とする。

地域のモノづくりを「知る」「興味を持つ」きっかけを創出し、長岡の産業や技術への理解を深め、将来的には地域産業への誇りや愛着の醸成につなげていくことを目指す。

3/1 開催の長岡ものづくりフェス2026において、本企画の試験的取り組みとしてカプセルトイマシーンを設置。子ども達にも好評でした。



4 NAZE設立20周年記念事業

(1) 記念講演会 (2) 20周年記念ゴルフコンペ

■ 6/3 (火) 門田隆将氏講演会 アオーレ長岡ホール 参加者：150名



The poster for the lecture by Ryosuke Kadota features a blue header with the text "作家・ジャーナリスト 門田 隆将氏 講演会". Below this, a red section contains a portrait of Mr. Kadota and the title "「歴史の岐路に立つ日本」". A smaller text block below the title discusses the current situation of Japan and the role of the Liberal Democratic Party. A blue circular badge in the bottom right corner states "入場無料 先着200名".

作家・ジャーナリスト
門田 隆将氏 講演会

講演テーマ
「歴史の岐路に立つ日本」

日本が危機に瀕している。
中国の脅威が迫る中、私たちは何をすべきなのか。
無残な自民党の有様をはじめ、具体的事例を
挙げながら皆さんと一緒に考えます。

入場無料
先着200名

6月3日（火）にアオーレ長岡 市民交流ホールとホテルニューオータニ長岡にて、設立20周年を記念して作家・ジャーナリストの門田隆将氏を招いて「歴史の岐路に立つ日本」と題して講演会を開催。聴講者150名は門田氏から国内の政治情勢、中国をはじめとする国際情勢に関する知見を真剣に聴講されていました。

■ 6/21 (土) 20周年記念ゴルフコンペ

NAZEでは、初めてのゴルフコンペ開催いたしました。

当日は天候に恵まれて29名の皆様にご参加いただき、大いに盛り上がる一日となりました。



4 NAZE設立20周年記念事業

(3)記念誌の発行

③20周年記念誌(NAZE Style特別号2025)10月末発刊(2,000部発行)

【主な内容】

- ・ 祝辞
- ・ 設立の背景と目的
- ・ NAZEの紹介
- ・ 20年を振り返って
- ・ 2024事業報告
- ・ 20周年記念対談（各部会長）
- ・ 若手経営者たちのコメント
- ・ 20周年記念の記録頁
- ・ 会員企業の紹介 ほか



完成した周年誌は、会員各位、関係団体、協力者の皆様を中心に配布、多くの方々より大変好評をいただきました。

特に「活動の歩みが分かりやすい」「関係者の想いが伝わる内容である」といったご評価を頂戴し、当会の取り組みを改めて広く認知いただく機会となりました。

4 NAZE設立20周年記念事業

(4)記念ロゴの公募、利活用

設立20周年記念事業の一環としてロゴデザインを公募し、名刺やパンフレットへの応用や20周年を知らしめるポスターなど広報活動で幅広く利活用。

最優秀賞

ロゴ製作者：サイ ユンチ様(東京都)

公募期間：令和6年12月6日（金）～1月31日（金）

応募件数：計13点

市外からの応募2件（京都府1件、東京都1件）

長岡造形大学 学生からの応募 8件

受賞点数：全4点

最優秀賞 1点ーロゴ採用
賞金5万円分（商品券）

優秀賞 2点ー賞金3万円分（商品券）

会長賞 1点ー賞金2万円分（商品券）



最優秀賞 デザイン説明

ロゴの中心には、NAZEの「20」という数字が大きく配置されています。この数字は、NAZEの20周年を表すと共に、長岡市の花火をイメージしたデザインとなっています。長岡の花火は、日本三大花火の一つに数えられ、長岡市民にとって誇り高い存在です。